

令和4年度

郷土資料館事業実績

東浦町郷土資料館(うのはな館)

# 目 次

## 1 文化財保護事業

(1) 史跡整備事業	1
(2) 文化財補助事業	1
(3) 文化財保護審議会	1
(4) 文化財消防訓練	2
(5) 緒川城址保存修復調査事業	2
(6) 緒川村郷蔵調査事業	2
(7) 地域文化財総合活用推進事業（文化庁補助金）	2
東浦町内の指定文化財	3

## 2 郷土資料館事業

(1) 企画展開催事業	5
(2) 講座・教室開催事業	6
(3) ふるさとガイドボランティア養成事業	7
(4) 生涯学習出前講座「歴史講座『塩』」	7
(5) 学校連携事業	7
(6) 資料館普及事業	7
(7) 資料の収集・整理・調査事業	7
(8) 資料館利用状況	8
(9) 陶芸棟利用状況	8

## 参考資料

(1) 東浦町郷土資料館（うのはな館）の施設概要	9
(2) 常設展示	10
(3) 主な収蔵資料	11
(4) 主な刊行物	11

# 1 文化財保護事業

## (1) 史跡整備事業

### ア 史跡の草刈り等

緒川城址草刈り、天白遺跡ひろば草取り、相生の松消毒

### イ 文化財説明板等の修繕

史跡散策コース案内板（緒川）修繕

説明板修繕 飯喰場、大楠の森

案内板修繕 村木砦址、入海貝塚・入海神社

## (2) 文化財補助事業

事業名	藤江神社八ッ頭舞楽（だんつく）事業		
団体名	藤江神社八ッ頭舞楽保存会		
会員数	16名	補助金額	40,000円
事業目的	八ッ頭舞楽の伝承、保存及び活用のため必要な措置を講じ、町民の文化の向上に資するとともに、伝統ある古典文化を世に紹介し併せてその進歩に貢献する。（県指定 平成24年1月17日）		

事業名	伊久智神社神楽事業		
団体名	伊久智神社神楽保存会		
会員数	19名	補助金額	40,000円
事業目的	江戸時代より続く神楽を子供等に指導し、次世代に伝承していくこと、老人から子どもまでの幅広い世代のコミュニケーションを図る。（町指定 昭和54年3月23日）		

事業名	東浦五ヶ村虫供養事業		
団体名	東浦五ヶ村虫供養保存会（石浜地区虫供養実行委員会）		
会員数	23名	補助金額	80,000円
事業目的	生活上必要のため殺した禽獣虫魚を供養し五穀豊穡を願って行われる、愛知県無形民俗文化財「知多の虫供養行事」として、東浦五ヶ村虫供養行事を護持する。（県指定 昭和58年9月14日）		

事業名	森岡の村木神社おまんと祭り事業		
団体名	村木神社おまんと祭り保存会		
会員数	27名	補助金額	0円（祭礼規模縮小のため辞退）
事業目的	村木神社おまんと祭りの円滑な運営と伝統文化の継承を図り、地域社会に貢献する。（町指定 平成19年3月16日）		

## (3) 文化財保護審議会

### ア 文化財保護審議会委員（任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日）

会長 石原 弘幸、副会長 河合美三男

委員 田中央、鈴木 勝美、福岡 猛志、高部 淑子、鬼頭 秀明

### イ 第1回東浦町文化財保護審議会 7月12日（火）

○正副会長の選任について

- 令和3年度郷土資料館事業実績について
- 令和4年度郷土資料館事業計画について
- 史跡散策コース案について
- ウ 第2回東浦町文化財保護審議会 10月28日(金)
  - 緒川村郷蔵について
  - 天白遺跡ひろばPR動画について
- エ 第3回東浦町文化財保護審議会 2月28日(火)
  - 視察研修 岡崎大河ドラマ館・岡崎城
- オ 知多地方文化財保護委員会連絡協議会
  - 役員会 6月30日(木) 美浜町総合公園体育館
    - ・令和3年度事業報告・決算報告について
    - ・令和4年度事業計画・予算(案)について
  - 研修会 10月6日(木) 美浜町総合公園体育館 ※中止
    - ・研究発表 「(仮題)河和海軍航空隊」
    - ・発表者 美浜町文化財保護委員 山下泉氏

(4) 文化財消防訓練 1月22日(日) 午前9時30分～

- ア 訓練場所 郷土資料館
- イ 参加者 郷土資料館陶芸棟登録団体・町文化財保護審議会・石浜区長・石浜地区  
自主防災会・ふるさとガイド協会・東浦町関係者他
- ウ 消防関係 東浦町消防団(石浜・生路・藤江)3車両・半田消防署東浦支署

(5) 緒川城址保存修復調査事業

町指定文化財の緒川城址の土塁は、緒川城に関して唯一残る遺構であり、現在土塁の側面の一部に崩れが生じていて、土の崩落を防ぐ保存修復方法の検討が必要である。土塁の現状や構造を把握するため、測量及び地質調査を行った。

○調査期間：令和4年7月21日～12月16日

(6) 緒川村郷蔵調査事業

緒川コミュニティセンター敷地内にある緒川村郷蔵の建物について、建物の屋根の雨漏りのため屋根の野地板や垂木の腐食が進んでいる状態である。将来的に町道の拡幅計画もあり、今後について検討する必要があるため、建造物の記録を残すための調査を行った。

○調査期間：令和4年9月22日～12月16日

(7) 地域文化財総合活用推進事業(文化庁補助金)

我が国の「たから」である地域の多様で豊かな文化遺産を活用した、伝統芸能・伝統行事の用具の修理・後継者養成など、各地域の実情に応じた特色ある総合的な取組に対して補助金を交付することで、文化振興とともに地域活性化を推進することを目的とする。

○地域の伝統行事等のための伝承事業(令和3年度補正事業)

- ・事業費8,993,600円、補助額7,389,000円
- ・補助事業者：東浦町文化遺産活用実行委員会
- ・令和4年度事業概要：用具等整備事業として緒川新町の屋形整備事業を実施

<東浦町内指定文化財一覧>

(令和5年3月31日現在)

指定別	種別	名称	所有者等	指定年月日
国	史跡	いりみかいづか 入海貝塚	入海神社境内	昭和28年11月14日
県	建造物	だいじゅ じ きゅううらいち もん 大樹寺旧裏一の門 (大樹寺伽藍)	個人蔵	昭和43年4月24日
	絵画	けんぼんちやくしよく べ ざいてんぞう 絹本著色弁財天像	乾坤院	昭和29年2月19日
	絵画	けんぼんちやくしよくしよそんしゅうえず 絹本著色諸尊集会図	乾坤院	〃
	書跡	し ほんぼくしよしょうぼうげんぞうしゃほん 紙本墨書正法眼蔵写本	乾坤院	昭和29年2月5日
	書跡	いこくごうぶくきがん しぎょうじょう 異国降伏祈願施行状	善導寺	昭和34年10月8日
	無形民俗	ち た むしくようぎょうじ 知多の虫供養行事 (東浦五ヶ村虫供養行事)	町内五地区(旧五ヶ村) 輪番	昭和58年9月14日
	無形民俗	ふじえ 藤江のだんつく獅子舞	藤江神社八ッ頭舞楽保存会	平成24年1月17日
町	建造物	けんこんいんさんもん 乾坤院山門	乾坤院	昭和54年3月23日
	建造物	けんこんいんそうもん 乾坤院総門	乾坤院	平成17年8月10日
	絵画	あ み だによらいず 阿弥陀如来図	町内五地区(旧五ヶ村)	昭和54年3月23日
	絵画	あ み だによらいがぞう 阿弥陀如来画像	森岡区	平成17年3月1日
	彫刻	やくしによらいりゅうぞう 薬師如来立像	安徳寺	昭和54年3月23日
	彫刻	だんつく こめん だんつく古面	藤江神社	〃
	工芸	まさむねたんとう 正宗短刀	入海神社	昭和54年3月23日
	工芸	おさふねちょうとう 長船長刀	入海神社	〃
	工芸	きりしたんとうろう 切支丹灯笼	越境寺	〃
	工芸	じょうやとう 常夜灯	藤江字須賀地内	〃
	工芸	ふじえ じんじや や がしら ぶ がくりゅうず 藤江神社八ッ頭舞楽龍頭の めん 面	藤江神社	昭和63年6月30日

指定別	種別	名称	所有者等	指定年月日
町	古文書	おがわむらけいちょうけんちんちよう 緒川村慶長検地帳	緒川区	昭和54年3月23日
	古文書	いくじむらかたもんじよ 生路村方文書	生路区	〃
	古文書	みょうとくじがわすいろんもんじよ 明徳寺川水論文書	石浜区	〃
	考古	きんけいざんこふんしゅつどひん 金鶏山古墳出土品	東浦町郷土資料館	〃
	有形民俗	むらきじんじや 村木神社おまんと祭りの馬道具	村木神社	平成19年3月16日
	無形民俗	いくちじんじやかぐら 伊久智神社神楽	伊久智神社神楽保存会	昭和54年3月23日
	無形民俗	もりおかむらきじんじや 森岡の村木神社おまんと祭り	村木神社おまんと祭り保存会	平成19年3月16日
	史跡	おがわじょうし 緒川城址	緒川字古城地内	昭和54年3月23日
	史跡	むらきとりでこせんじょう 村木砦古戦場	森岡字取手地内	〃
	史跡	おがわじょうしゅさんだい 緒川城主三代の墓所	乾坤院	昭和63年6月30日
	史跡	みずのけよんだい 水野家四代の墓所	乾坤院	〃
	天然記念物	いくちじんじやおおくす 伊久智神社大楠の森	伊久智神社	昭和54年3月23日
	天然記念物	ごくらくじくすのき 極楽寺の楠	極楽寺	〃
	天然記念物	じぞういん 地藏院のイブキ	地藏院境内	平成17年3月1日

※国 1点 愛知県 7点 東浦町 25点 合計 33点

## 2 郷土資料館事業

### (1) 企画展開催事業

#### ア 春の企画展

「SDGsってなあに？ ーはじめよう！過去を学び、未来に向けてー」

期 間	4月16日（土）～ 5月29日（日） 会期38日間
展示内容	SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、豊かな生活と環境のバランスを考えながら、世界が持続可能な道を歩むための国際社会全体の目標である。企画展では、東浦町を襲った災害、感染症との闘いなどの資料を展示し、未来について考える。
展示資料	伊勢湾台風に関する朝日新聞・清潔用注意点・隔離について（衛生に関する通知留）・キツネの剥製・水産物取調書など
入場者数	2,824人

#### イ 秋の企画展

「四季の風景展 ー郷土ゆかりの画家たちー」

期 間	10月15日（土）～ 11月13日（日） 会期26日間
展示内容	日本画に焦点をあて、東浦の中川梅溪など郷土ゆかりの画家や、明治大正時代に活躍した尾張の南画家山本梅荘とその一門山本石荘や久野柳荘の作品を展示して紹介。
展示資料	久野柳荘画四君子図屏風・扇子・酒器セット・水差犬山焼（知多市歴史民俗博物館所蔵）・中川梅溪画掛軸など
入場者数	1,950人

#### ウ ミニ企画展

##### ○戦国絵巻 ー挿絵で綴る「於大の方」物語ー

期 間	6月11日（土）～9月11日（日）
展示内容	於大の方について挿絵と資料で展示紹介。
展示資料	於大の一生紹介パネル・長篠合戦図屏風パネルなど 7月2日（土）展示内容説明会 手づくりよろい着付け体験会

##### ○だんつく獅子舞 ー龍頭面と祭礼ー

期 間	9月17日（土）～10月2日（日）
展示内容	藤江神社八ッ頭舞楽龍頭の面が江戸時代の修理から300年迎えたことにちなみ、だんつく獅子舞について展示紹介。
展示資料	藤江神社八ッ頭舞楽龍頭の面・だんつく古面・雄獅子、雌獅子、子獅子面など（藤江神社・八ッ頭舞楽保存会所蔵）

○家康と水野氏 —おもだか紋瓦で探る衣浦湾周辺の社寺—

期 間	1月7日（土）～3月26日（日）
展示内容	水野氏に関連する衣浦湾周面の社寺で使われた、水野氏の家紋「おもだか紋」の瓦を展示し、瓦や社寺について紹介。
展示資料	乾坤院堅雄堂瓦・善導寺瓦・傳宗院瓦・延命寺瓦・楞嚴寺瓦・入海神社瓦など 1月28日（土）展示説明会

(2) 講座・教室開催事業

※新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を減らして開催。

講座・教室名	回数	日 程	講 師	受講者数	定員
歴史講座「徳川家康と「天下」—『慶長記』『駿府記』を読む」	1	5/22	高木 備太郎	25	25
水野氏講座「近世尾張の水野氏の出自をめぐって」	1	2/18	高木 備太郎	28	35
歴史探訪講座「岩村城と城下町および水野信元の事」	1	1/25	津田 豊彦	19	20
古文書教室 夏	3	6/10～6/24	鈴木 勝美	19	20
古文書教室 秋	3	11/4～11/18	鈴木 勝美	20	20
古文書教室 冬	3	1/13～27	鈴木 勝美	20	20
古代の塩作り体験教室	2	7/22・8/5	資料館学芸員	10	10
子ども昔体験教室	1	7/30	石原 弘幸	10	10
四季の陶芸教室 春 ・手びねり	5	4/21～5/19	鈴木 泉	5	5
四季の陶芸教室 夏 ・手びねり ・電動ろくろ	5 5	6/2～6/30	藤田 徳太	9 6	9 6
四季の陶芸教室 秋 ・手びねり ・電動ろくろ	5 5	10/20～11/17	鈴木 泉	5 3	5 5
四季の陶芸教室 冬 ・手びねり ・電動ろくろ	5 5	1/12～2/16	藤田 徳太	5 5	5 5
陶芸干支作り教室	2	10/22・11/5	藤田 徳太	6	6
陶芸ランプシェード作り教室	2	10/22・11/5	藤田 徳太	4	6
ふるさとガイドボランティア養成講座	1	6/29※空調機の不調のため1回のみ	高木 備太郎	23	23
計		15 講座教室 延べ 55 回		222	235



(3) ふるさとガイドボランティア養成事業

ア ガイドボランティア養成講座を開催し、東浦ふるさとガイド協会の一員として活動する会員の増加を図る。

イ 東浦ふるさとガイド協会（平成21年4月10日設立）の活動支援  
会員：35名（令和5年4月1日現在）

(4) 生涯学習出前講座「歴史講座『塩』」

5月11日（水） 生路小学校3年生 49名（土器作り）

7月7日（木） 生路小学校3年生 49名（塩作り）

(5) 学校連携事業

ア 来館学習

○昔の道具の見学・体験他

6月29日（水） 卯ノ里小学校3年民具見学学習 54名

7月1日（金） 森岡小学校3年生民具見学学習 64名

10月21日（金） 片葩小学校3年生民具見学学習 70名

11月1日（火） 緒川小学校3年生民具見学学習 65名

イ 出前授業

7月19日（火） 西部中学校1年生「東浦町の古代・中世の歴史について」

10月22日（土） 西部中学校カルチャー講座

(6) 資料館普及事業

史跡めぐりマップ 4,000部増刷

(7) 資料の収集・整理・調査事業

ア 埋蔵文化財・歴史資料の収集

○東浦町内で出土した遺物を整理・収蔵する。

○歴史的資料の寄贈を受け、資料の保存を図る。

イ 民俗資料の収集

○町内一般家庭に呼びかけ、民具などの寄贈を受け、保存を図る。

ウ 収蔵資料の調査・研究

○調査・研究の成果を発表し、郷土の歴史や文化財に対する理解を広める。

(8) 資料館利用状況

ア 入館者数

月	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	開館 日数	入館者数	平均 人数	開館 日数	入館者数	平均 人数	開館 日数	入館者数	平均 人数
4	0	0	0	26	2,184	84	26	2,025	78
5	0	0	0	26	1,571	60	26	1,869	72
6	13	771	59	26	1,884	72	26	1,871	72
7	27	1,372	51	27	1,701	63	27	2,063	76
8	26	1,157	45	22	1,230	56	26	1,797	69
9	26	1,703	66	0	0	0	26	1,604	62
10	27	1,869	69	27	2,349	87	26	1,862	72
11	25	1,643	66	25	1,782	71	18	1,440	80
12	24	1,411	59	23	1,950	85	0	0	0
1	24	1,544	64	23	1,484	65	23	1,781	77
2	24	1,915	80	24	1,973	82	24	1,727	72
3	26	1,589	61	27	1,886	70	27	1,782	66
合計	242	14,974	62	276	19,994	72	275	19,821	72

※令和2年4月1日～6月15日  
 日まで、新型コロナウイルス  
 感染症の感染拡大防止の  
 ため公共施設休館

※令和3年8月27日～9月30  
 日まで、新型コロナウイルス  
 感染症の感染拡大防止の  
 ため公共施設休館

※令和4年11月22日～12月  
 27日まで、空調機更新工事  
 のため休館

(9) 陶芸棟利用状況

ア 陶芸登録団体

団体名	登録人数	活動日
さくら陶芸同好会	14人	毎月 毎週(金)、第2・第4(水)
すみれ陶芸同好会	11人	毎月 毎週(金)、第1・第3・第5(火)
ゆうゆう陶芸同好会	15人	毎月 第1・第3(日)
たくと陶芸同好会	9人	毎月 第2・第4(火)

イ 利用状況

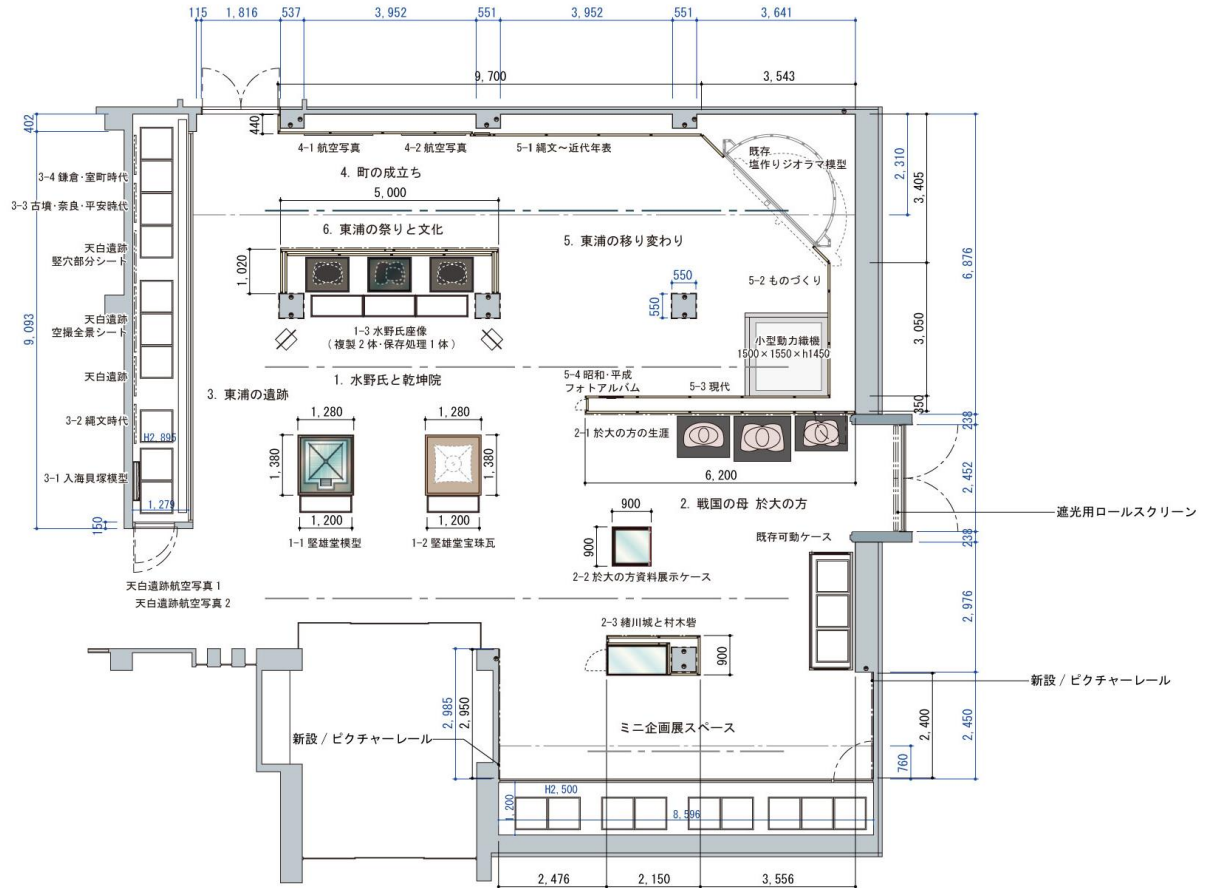
月	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	利用日数	利用人数	利用日数	利用人数	利用日数	利用人数
4	0	0	18	148	19	160
5	0	0	16	138	18	149
6	10	88	17	144	17	145
7	24	203	18	152	19	157
8	20	137	13	110	18	156
9	21	156	0	0	18	152
10	24	161	16	136	17	145
11	22	175	16	134	12	99
12	21	166	16	130	0	0
1	20	153	14	125	14	128
2	20	157	16	135	17	145
3	23	184	17	146	18	158
合計	205	1,580	177	1,498	187	1,594

<参考資料>

(1) 東浦町郷土資料館（うのはな館）の施設概要

- ア 開館 平成11年11月1日
- イ 敷地面積 2,364.55 m<sup>2</sup>
- ウ 本館（常設展示、収蔵、資料整理、管理施設）
  - 構造 鉄骨造（一部RC）瓦葺 一部2階建
  - 面積 880.05 m<sup>2</sup>（内 展示室 252.36 m<sup>2</sup>）
- エ 別棟（民俗資料収蔵、展示施設）
  - 構造 鉄骨造 瓦葺 平屋建
  - 面積 80 m<sup>2</sup>
- オ 陶芸棟（陶芸創作施設 陶芸窯1基）
  - 構造 鉄骨造 瓦葺 平屋建
  - 面積 39.67 m<sup>2</sup>

(2) 常設展示 (平成 31 年 3 月 1 日リニューアル)



◎展示内容

- ・ 水野氏と乾坤院
 

水野氏一族や、水野氏と乾坤院のつながりなどを紹介。  
1670 年 (寛文 10 年)、当時岡崎城主であった水野忠善が先祖供養と曾祖父にあたる水野忠政を顕彰するため乾坤院境内に建立した聖雄堂の模型や宝珠瓦を復元して展示。
- ・ 徳川家康の生母 於大の方
 

緒川城主の娘として、家康の母として戦国の世に生きた於大の一生を紹介。  
あわせて、戦国時代の緒川城や、織田信長が援軍に駆け付け、戦いで初めて鉄砲を使って今川軍と戦った村木砦の戦いについて紹介。
- ・ 東浦のはじまり
 

国指定史跡である入海貝塚出土の縄文土器をはじめ、平成 29 年度に発掘調査を行った結果、弥生時代や古墳時代の大きな村であったことが明らかになった天白遺跡からの出土遺物などを展示。
- ・ 町の成り立ち、東浦の移り変わり
 

縄文時代の入海貝塚から現代までの歴史を年表で紹介し、鎌倉時代以降の代表的な歴史的出来事をパネルで紹介。
- ・ 東浦のものづくり
 

奈良・平安時代の塩づくりをジオラマで紹介し、江戸時代の酒づくりなどのものづくりの歴史や、織布の町と呼ばれた東浦の産業を支えた小型織機を展示。
- ・ 民俗資料室 (別棟)
 

少し前まで使われていた農具・漁具・機織り機・日常品などを展示。

### (3) 主な収蔵資料

- ア 遺跡出土品 約 835 箱  
天白遺跡、宮西貝塚、伊久智貝塚、石浜古窯、鰻池古窯群、上鰻池古窯群など
- イ 古文書（寄贈）約 3,550 点  
新美滝蔵家文書、戸田万助家文書、日高利兵衛家文書、前日高家文書など
- ウ 古書籍（寄贈）約 1,500 冊  
中川南巖、久米房造、前日高家など
- エ 美術工芸品 約 560 点  
中川南巖関係資料 529 点、平林周斎作品 1 点など
- オ 伊藤近世史文庫（寄贈） 約 7,300 点  
図書 6,758 冊、研究資料・雑誌など約 500 点
- カ 服部徳次郎コレクション（寄贈）7,264 点  
東海道五十三次浮世絵・吉田初三郎観光地図・日本画掛軸・博覧会図・引札・古書・図書等
- キ 山田彊一作品（寄贈）  
現代美術作品 26 点・ポスター 4 点

### (4) 主な刊行物

- ア 東浦関連図書  
「東浦歴史散歩」  
「東浦地名考」  
「於大の方と水野氏」
- イ 東浦町郷土資料館調査報告  
第 1 集 「東浦の仏像」町内の各寺院に関する調査報告  
第 2 集 「中川南巖・中川梅溪」郷土の書家・画家の資料目録  
第 3 集 「天白遺跡発掘調査報告書」成果・出土遺物のまとめ  
第 4 集 「東浦町文書目録 1」森岡・緒川・緒川新田・石浜区古文書目録  
第 5 集 「東浦のオニバス」町内小中学校等での栽培記録  
第 6 集 「東浦町文書目録 2」生路区古文書目録  
第 7 集 「鰻池古窯群発掘調査報告書」成果・出土遺物のまとめ  
第 8 集 「服部徳次郎コレクション目録 1」鳥瞰図等の資料目録  
第 9 集 「東浦町文書目録 3」藤江区古文書目録  
第 10 集 「服部徳次郎コレクション目録 2」掛軸等絵画と書の資料目録  
第 11 集 「東浦災害史」記録に残る災害のまとめ  
第 12 集 「緒川誌 1」大正期に作成された緒川地区史を復刻  
第 13 集 「緒川誌 2」大正期に作成された緒川地区史を復刻  
第 14 集 「取手貝塚・村木砦跡試掘確認調査報告書」成果・出土遺物のまとめ  
第 15 集 「天白遺跡発掘調査報告書 2（平成 29 年度調査）」出土遺物のまとめ  
第 16 集 「上鰻池古窯群発掘調査報告書」成果・出土遺物のまとめ
- ウ 新編東浦町誌  
本文編  
資料編 1（絵図・地図）、資料編 2（自然）、資料編 3（原始・古代・中世）、  
資料編 4（近世）、資料編 5（近代・現代・写真）、資料編 6（教育・民俗・文化）